

◆ ケアマネジャーのための情報誌 ◆

ケアマネ SAPPORO

2008.6.1発行

発行

札幌市介護支援専門員連絡協議会

事務局

札幌市社会福祉協議会地域ケア推進部

札幌市中央区大通西19丁目

札幌市社会福祉総合センター内

TEL 011-612-6110

FAX 011-613-5486

第52号

新会長就任にあたって

札幌市介護支援専門員連絡協議会 会長 村山 文彦

このたびの理事会において、奥田会長の後任として選任を受けました。

今回の改選により旧役員のうち新体制に理事として残るのは、私だけということもあり、これまでの経過を知るものの責任として、もう少しお手伝いをさせていただくことといたしました。

組織強化検討委員会では、「各区のネットワークを基盤とする本会の各種事業が会員の日常業務に寄与している趨勢から、当面の間、独立した組織として北海道介護支援専門員協会と連携をとる組織体制としていく」との基本スタンスが示され、「役員体制や意思決定機関に対する民主的組織体系への再構築」、「区支部活動への支援の仕組み」、「事務局体制のあり方」などの改善すべき点について答申をいただきました。それに基づき、それらを具備し、さらに法人化を念頭に置いた規約などの立案や財政基盤の確立など、奥田前会長の強力なリーダーシップのもとに、これまで準備がすすめられてきました。

また、規約の改正により導入された全市理事の枠には、「施設」や「グループホーム」、「認定ケアマネ」、「医療系」などと多種多様な方々から予想を超えた立候補があり、このケアマネ連協に対する期待の大きさを改めて感じることとなりました。さらに、外部理事には組織強化検討委員会の委員

長の任にあたっていただいていた橋本伸也藤女子大学教授と神経内科医で認定ケアマネでもある鈴木昭治先生に就任をいただき、奥田前会長にも相談役として役員に残っていただくことになり、かつてない充実した役員体制となったのではないかと考えています。

このことにより、支部長の地域を代表した意見と、さまざまなケアマネの活躍する職域などを反映した意見などの集約が行えることとなり、かつ学識経験者の意見も取り入れることで、より会員のニーズに即した活動が展開できるようになるものと期待しています。

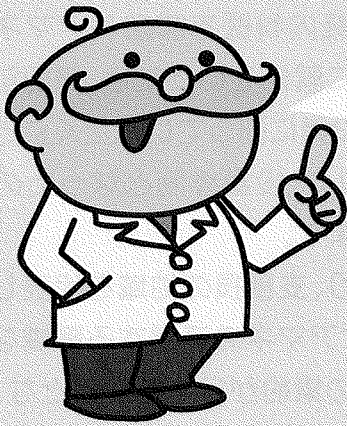
私はスペシフィックな力量も強力なリーダーシップも持ち合わせていませんので、この新しく整備された土壌の中で、皆様のご意見を仰ぎ、協力を得ながら一步一步、「法人化」という長期目標と、「区支部に根付いた活動」という短期目標に向かうための調整役として与えられた役割を果たしていきたいと考えております。

ぜひ、会員の皆様のご理解とご協力をいただき、組織強化検討委員会の答申にあるように、「各支部の活動を基盤とする地域に密着したネットワーク体制」の構築により札幌らしい活動展開のモデルケースを作り上げていければと考えています。これからどうぞよろしく願いいたします。

札幌市からの情報提供

口腔がん検診のご案内

—お口の中にも「がん」ができることをご存知ですか?—



「^{こうくう}口腔がん(口の中にできる「がん」)」は、日本におけるすべてのがんの約2%から4%をしめており、年間約6000人の方がこの病気にかかっています。

口腔がんは早期発見・早期治療が重要です!

札幌歯科医師会では、下記日程により「口腔がん検診」を無料で行います。

是非この機会に検診をお受けください。

会 場 : サッポロファクトリー 二条館地下1階
『ファクトリールーム』(札幌市中央区北2条東3丁目)

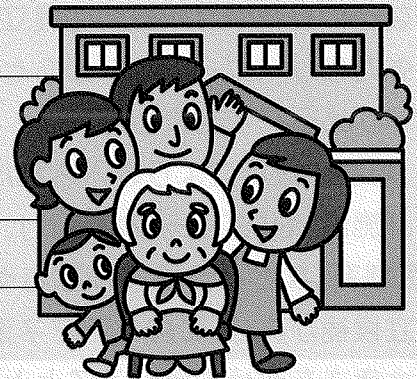
日 時 : 平成20年6月7日(土) 午後1時から午後4時

検 診 料 : 無 料

対 象 : 先着60名(事前申込みと致します。)
※定員になり次第申込みを終了致します。

申込方法 : お電話にてお申込みください。
【連絡先】社団法人札幌歯科医師会
☎011-511-1543

主 催 : 札幌歯科医師会



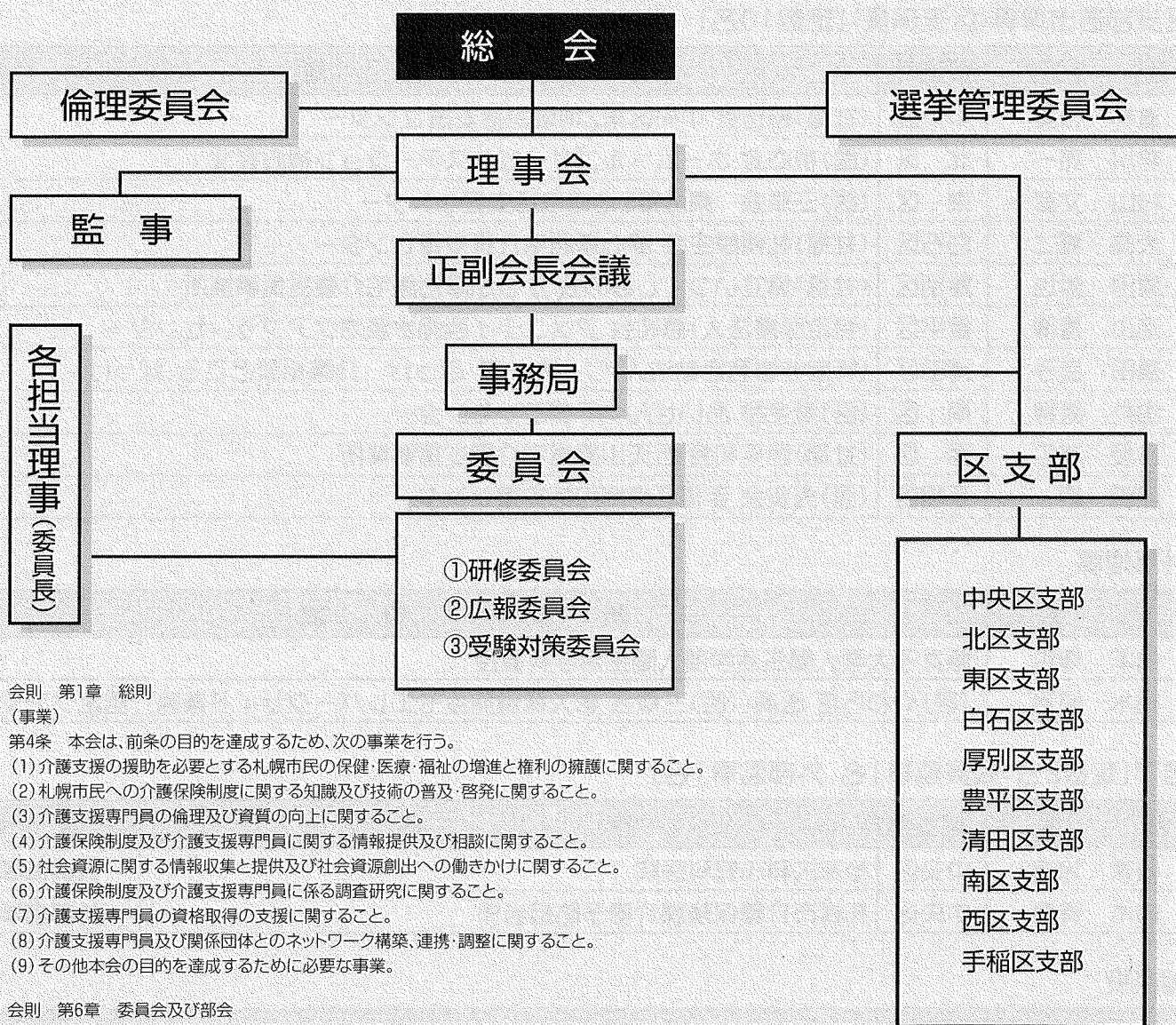
新体制後の初めての通常総会終了する!!

5月16日(金)15時から新体制による初めての通常総会が社会福祉総合センターで開催され、52名が参加し、19年度事業報告・決算報告・監査報告、20年度事業計画・予算案が審議され、会費の1,000円増額(年額一人3,000円→4,000円へ)を含めた全ての議案が可決されました。

その後に行われた役員選挙では、次ページの役員が選任され、直ちにそのメンバーで第1回理事会を開催し、会長・副会長を互選しました。3期6年会長職を務めた奥田会長が退任され、新会長に村山前副会長を、また副会長には斉藤、手塚、南の三氏を新たに選任いたしました。奥田前会長は、相談役として今後も会の運営にご協力をいただくことになりました。(その他の役員は一覧のとおり)

事業報告、事業計画は、前号と同じなので省略しますが、今号では、前号で暫定だった決算と予算について今回総会で承認を受けたものと組織図を掲載いたします。

札幌市介護支援専門員連絡協議会 組織図



会則 第1章 総則
(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 介護支援の援助を必要とする札幌市民の保健・医療・福祉の増進と権利の擁護に関すること。
- (2) 札幌市民への介護保険制度に関する知識及び技術の普及・啓発に関すること。
- (3) 介護支援専門員の倫理及び資質の向上に関すること。
- (4) 介護保険制度及び介護支援専門員に関する情報提供及び相談に関すること。
- (5) 社会資源に関する情報収集と提供及び社会資源創出への働きかけに関すること。
- (6) 介護保険制度及び介護支援専門員に係る調査研究に関すること。
- (7) 介護支援専門員の資格取得の支援に関すること。
- (8) 介護支援専門員及び関係団体とのネットワーク構築、連携、調整に関すること。
- (9) その他本会の目的を達成するために必要な事業。

会則 第6章 委員会及び部会
(委員会及び部会)

第36条 本会は、第4条各号に定める事業を実施するため、必要に応じて委員会及び部会を設けることができる。
2. 委員会及び部会の設置及び運営に関し必要な事項は、総会の議決を経て会長が別に定める。

札幌市介護支援専門員連絡協議会役員一覧

(任期:平成20年5月16日~平成22年5月15日)

①市選出理事(定数8名)

※◎会長、○副会長

氏名	区支部	所 属 (事業種別)
扇野 真	中央区	(社福)南静会・カームヒル西円山(ケアハウス・特定施設)
○ 斉藤 潤子	豊平区	(社)北海道総合在宅ケア事業団・豊平ケアプラン相談センター(居宅介護支援事業所)
○ 手塚 弘志	西 区	(株)ほくおうサービス(居宅介護支援・介護サービス事業所)
福土 郁子	中央区	(医)湊仁会・西円山病院在宅ケアセンター(居宅介護支援事業所)
姉崎 重延	豊平区	有限会社プラクティス(地域密着型サービス・グループホーム)
○ 南 靖子	白石区	(医)徳洲会・札幌徳洲会介護センター(居宅介護支援事業所)
鈴木 晴美	中央区	(財)札幌市在宅福祉サービス協会(介護サービス事業所)
山下 雅寿	中央区	(社福)札幌市社会福祉協議会(社会福祉協議会)

②区支部選出理事(区支部長)(定数10名)

氏名	区支部	所 属
道林 松美	中央区	(社福)慈啓会 中央区第2地域包括支援センター
宮川 亮一	北 区	(医)禎心会 ホームヘルプサービスステーション禎心会北
◎ 村山 文彦	東 区	(医)三草会 東区第2地域包括支援センター
大友 誠二	白石区	(社福)札幌厚生会 静心寮居宅介護支援センター
原田 哲也	厚別区	(社福)協立いつくしみの会 かりふ厚別居宅介護支援事業所
南川 喜博	豊平区	(特定医療法人)恵和会 アメニテイ西岡水源池ケアプランセンター
横田 良子	清田区	(特定非営利活動法人)ワーカーズ・ぼっけ 介護相談どころ・ぼっけ
由井 康博	南 区	(医)愛全会 あいぜんケアプランセンター
乙坂 友広	西 区	(社福)西平和会 五天山園居宅介護支援事業所
藤田 修一	手稲区	(医)秀友会 手稲区地域包括支援センター

③外部理事

氏名	所 属 ・ 役 職
橋本 伸也	藤女子大学人間生活学部人間生活学科教授
鈴木 昭治	(医)やわらぎ 医師[(医)三草会 老人保健施設モエレパークサイド兼務)、認定ケアマネ

④監事(定数2名:会員監事1名、外部監事1名)

氏名	区支部	所 属	備 考
松家 治道	中央区	松家内科小児科医院	会員監事
鈴木 眞弓	中央区	札幌市介護保険課介護予防担当係	外部監事扱

⑤相談役

氏名	区支部	所 属	備 考
奥田 龍人	中央区	(医)湊仁会本部業務管理室	前会長

平成19年度 札幌市介護支援専門員連絡協議会決算書

〔収入〕

項目	予算額	決算額	増減	備考
会費	3,900,000	3,567,000	△ 333,000	@3,000円×1,189名
参加料収入	1,000,000	1,251,000	251,000	受験対策講座、ケアプラン指導研修会
委託料	3,870,000	3,356,587	△ 513,413	札幌市研修事業委託料、ケアプラン指導研修2,456千円、新任研修900千円
雑収入	1,000	144,581	143,581	預貯金利息、チラシ折り込み手数料、書籍販売手数料 北海道ケアマネジャー連絡協議会会費返金
繰越金	1,701,378	1,701,378	0	前年度繰越金
合計	10,472,378	10,020,546	△ 451,832	

〔支出〕

項目	予算額	決算額	増減	備考
会議費	200,000	309,464	△ 109,464	役員会、組織強化検討委員会、三役会、代議員会、交通費・弁当代
講師謝礼	500,000	578,590	△ 78,590	研修会講師謝礼、広報誌執筆謝礼
通信費	1,970,000	1,003,368	966,632	広報誌・委託事業案内発送代、封筒代
印刷製本代	1,014,000	1,054,672	△ 40,672	広報誌作成
会場費	300,000	576,430	△ 276,430	研修会会場費
支部配分金	2,800,000	2,390,000	410,000	@150,000円×7区 @170,000円×2 @200,000円×1区(区支部配分金) @80,000×10区(ケアプラン)
道負担金	0	0	0	北海道ケアマネジャー連絡協議会負担金
社協負担金	3,050,000	3,050,000	0	事務局人件費・事務費
調査研究助成費	300,000	0	300,000	
視察交流費	0	0	0	
手数料	50,000	38,938	11,062	振込手数料
事務局費	50,000	243,978	△ 193,978	会員・会計管理システム代、 テキスト代(受験対策講座講師用)、領収証、ラベル等
予備費	238,378	110,920	127,458	研修会参加費・旅費
合計	10,472,378	9,356,360	1,116,018	

(収入) 10,020,546円 - (支出) 9,356,360円 = 664,186円 《次年度繰越金》

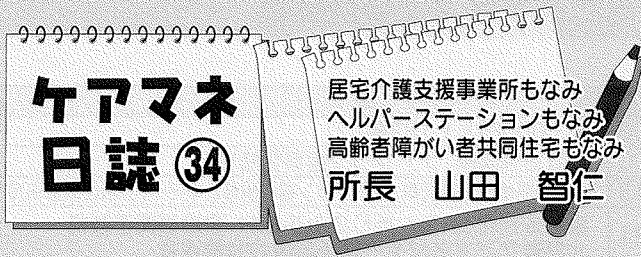
平成20年度 札幌市介護支援専門員連絡協議会予算書

〔収入〕

項目	H20予算額	H19予算額	増減	備考
会費	4,400,000	3,900,000	500,000	@4,000円×1,100名
参加料収入	1,600,000	1,000,000	600,000	受験対策講座 @10,000円×100名 ケアプラン指導研修会 @1,000円×600名
委託料	3,300,000	3,870,000	△ 570,000	札幌市研修事業委託料 ケアプラン指導研修 2,400千円、新任研修 900千円
雑収入	100,000	1,000	99,000	預貯金利息、チラシ折り込み料、書籍販売手数料
繰越金	664,186	1,701,378	△ 1,037,192	前年度繰越金
合計	10,064,186	10,472,378	△ 408,192	

〔支出〕

項目	H20予算額	H19予算額	増減	備考
会議費	250,000	200,000	50,000	理事会、正副会長会議、各種委員会、交通費・お茶代
講師謝礼	600,000	500,000	100,000	研修会講師謝礼、広報誌執筆謝礼
旅費	120,000	0	120,000	役員等研修参加費、旅費
通信費	1,600,000	1,970,000	△ 370,000	広報誌(年6回)、委託事業案内発送代、封筒代、切手代、議案書発送代
印刷製本代	1,050,000	1,014,000	36,000	広報誌作成代(年6回)、研修会領収証代
会場費	900,000	300,000	600,000	研修会会場代
支部配分金	2,300,000	2,800,000	△ 500,000	@150,000円×10区 @80,000×10区(区ケアプラン指導研修会配分金)
事務局運営費	3,000,000	3,050,000	△ 50,000	事務局人件費
調査研究助成費	0	300,000	△ 300,000	
手数料	50,000	50,000	0	振込手数料
事務費	100,000	50,000	50,000	領収証、ラベル、コピー用紙、システム改良費
予備費	94,186	238,378	△ 144,192	
合計	10,064,186	10,472,378	△ 408,192	



小規模で経営している事業所の方ならば特に、収支の問題で日頃頭を悩ませているのではないのでしょうか。多少のマイナスならば全体の売上げで吸収できる所と違い、母体はありますが別会社であるため、会計上、単体で売上げを上げなければなりません。介護度重度の利用者様が立て続けにお亡くなりになったときには、さすがにしびれました。

福祉の分野で利益を上げるのは、タブー視されてきた面があります。しかし、利益を上げなければ会社を存続させられません。故障した機材の買替や、建物の改修もできません。管理にもコストはかかります。当社では、従業員はできる限り常勤で雇用し、当然のことながら各種保険はすべて付与します。従業員の生活の安定のためです。しかし、会社には社会保険料の負担が大きいのしかかってきます。介護職員の低賃金に対する対策が話し合われておりますが、賃金アップのためには、やはり売上げを上げるしかありません。

ケアマネの皆さんならば実感しておられるでしょうが、ケアマネの業務は月の中で繁閑の差があります。当社では、居宅の事業所には営業時間中、管理者の私を含めて2名が出勤しております。繁忙を極めるときは帰りが午前様になります。逆に午前中で終われそうな時もあります。担当者会議やアセスメントを利用者様ご家族の時間に合わせると、夜や休日になることもあり、かなりの拘束時間になります。能力不足により仕事が遅延しての残業ならまだしも、そうでない部分については残業代を支払って然るべきなのですが、現在の介護報酬ではそこまでカバーできないのが現状であるため、やむを得ず、ケアマネは固定給としております。そこで顧問社労士と話し合い、管理者以外のケアマネについてはフレックスタイムが有効である

という結論に至りました。行政にも話は通しました。配置が義務づけられていない事業所や病院の、レセプト業務に関わる事務職員などにも有効なのではないでしょうか。

グループ内で利用者様を囲い込むことについては、これまで非難の対象でした。私の所属する地域には、地域を代表する大きな医療法人グループがあり、療養型からデイ、訪問、老健、GHもあります。しかし、利用者様の視点からすれば、「自分がこの先どうなっても、自分を日頃からよく見てくれている人たちが、最期まで面倒をみてくれる。」という絶大な安心感となります。これは利用者様にとって、最大の利益ではないでしょうか。

当社のグループは、クリニック、居宅、訪問介護(介保、自立支援)、共同住宅(介保、自立支援の混合型)です。共同住宅では人工透析を受けている方を積極的に受け入れ、入居者数の半分以上を超えます。院長の指示に基づき管理栄養士が献立を作るため、様々な治療食にも対応しております。人工透析は母体のクリニックで受けていただき、急変の際にはたとえ夜間でも院長が来られて対応していただきます。また夜間休日の入院も受けていただけます。透析に関してはクリニックが無料で送迎し、通院費用は一切かかりません。共同住宅の職員には、医療職ではないが、グループ内だからこそできる柔軟かつ迅速な連携で、入居者様を守っているという自負があります。これも「囲い込み」にあたるのでしょうか、入居者様に対し、最大の安心を提供できる一つの方法であると思っております。

各事業所の管理者とプレイヤー、任されている社業など仕事が増え、プライベートのことではありますが、息子と顔を合わせる時間が減り、以前は出稽古までしていた柔道は、近頃全くできなくなってしまいました。事業のことだけでなく、自分の仕事の管理にも、どうやら本腰を入れなければならないようです。機会があれば、同様の小規模な事業所の方々とも交流を深めたいですね。

事務局からのお知らせ

■会費額の変更とご請求について

これまでの役員会でいろいろと検討を重ねてきた会費額の件ですが、平成20年5月16日(金)に開催されました総会において今年度より4,000円にさせていただくことをご承諾をいただきました。今号に会費の請求書を同封いたしましたので、お早めに納入くださいますよう、ご協力お願いいたします。昨年度より1,000円の値上げとなっておりますので、金額をお間違いにならないよう十分ご注意ください。

(基本的に事業の規模は縮小せずに行っていきます。増額の詳しい理由等については、ケアマネSAPORO第51号の奥田前会長による巻頭文をご参照ください。)

■会員募集について

札幌市介護支援専門員連絡協議会では会員を随時募集しております。平成20年3月27日に制定されました「札幌市介護支援専門員連絡協議会会員の入会、変更、及び退会に関する規則」第5条により、介護支援専門員の資格をお持ちでない方や団体でも賛助会員として入会することができます。会費は年額、個人4,000円、団体・法人10,000円です。賛助会員として入会されると定例会等にも無料でご参加いただけます。詳しくは事務局までお問い合わせください。

トピックス

札幌市ボランティア研修センター情報

(1) 市民啓発研修

◆1日福祉セミナー(第3回)

日 時:6月17日(火) 13:30~15:30
 テーマ:「メンタルヘルスのススメ」
 講 師:札幌市立大学看護学部 准教授 守村 洋 氏
 締めきり:6月10日(火)
 受講料:無 料

◆1日福祉セミナー(第4回)

日 時:7月10日(木) 13:30~15:30
 テーマ:「後期高齢者医療制度を知る」
 講 師:札幌市保健福祉局 健康衛生部後期高齢者医療担当課
 申込期間:6月9日(月)~7月3日(木)
 受講料:無 料

(2) いきいきライフ啓発研修

◆認知症予防セミナー ①お話しコース

日 時:6月16日(月) 10:00~12:00
 テーマ:「認知症にならないために」
 講 師:北海道大学医学部 教授
 村上 新治 氏
 締めきり:6月9日(月)
 受講料:500円

◆②健康体操コース

日 時:6月23日(月) 10:00~12:00
 テーマ:「認知症予防のための健康管理、
 家庭でできる認知症の予防体操」
 講 師:社団法人 北海道作業療法士会
 締めきり:6月16日(月)
 受講料:500円

◆③読み・書き・計算コース

日 時:6月30日(月) 10:00~12:00
 テーマ:「認知症予防のための頭の体操について」
 講 師:札幌医科大学保健医療学部作業療法学科
 作業療法士 竹田 里江 氏
 締めきり:6月23日(月)
 受講料:500円

福祉理念探求セミナー(7~12月まで毎月1日に開催。)

①日 時:7月1日(火) 18:30~20:30

テーマ:「社会福祉改革の行方~これでよいのか?~」
 講 師:名寄市立大学(北星学園大学名誉教授) 教授 忍 博次 氏
 受講料:1,000円

②日 時:8月1日(金) 18:30~20:30

テーマ:「孤立死を防ぐために~孤立死ゼロへの挑戦
 (さっぽろ孤立死ゼロ推進センター活動から)~」
 講 師:NPO法人シーズネット 代表 岩見 太市 氏
 受講料:1,000円

9月から12月の内容等詳細は、下記までお問い合わせください。

上記研修は全て下記のボランティア研修センターで行います。

受講希望の方は、受講希望研修名、住所、氏名、年齢、性別、電話、FAX、職業を明記のうえ、下記へFAXで(電話可)お申し込みください。

【お申し込み・お問い合わせ】 ☎223-6005 FAX261-8881

【札幌市ボランティア研修センター】札幌市中央区北1条西9丁目リンケージプラザ2階

掲示板コーナー

日時末尾に《※》が付いている定例会は、他区支部の会員も参加できますので、ご確認のうえ、ご参加下さい。

なお、非会員も参加可能ですが、役員会の決定により、今年度から通常定例会の参加費を300円から1,000円に値上げをさせていただきますので、ご承知おきください。

会員は従来どおり無料です。(交流会等で参加費がかかる場合もあります。)

中央区支部定例会

日時▶6月16日(月)18:30~《※》
(交流会のみ中央区支部会員限定)
会場▶札幌市社会福祉総合センター 4階 視聴覚室
内容▶研修会、交流会
テーマ▶聞いてスッキリ!!ケアマネ目安箱
~ケアマネ疑問・質問ベスト3~

講師▶札幌市介護保険課 給付認定係長 千葉 香氏
問い合わせ先▶中央区社会福祉協議会 ☎281-6113

北区支部定例会

日時▶6月11日(水)18:30~20:30
会場▶北区民センター
内容▶ディスカッション
テーマ▶地域包括支援センターとの連携
「ケアマネの悩みの解決の糸口は相談から始まる。」

講師▶北区第1地域包括支援センター
北区第2地域包括支援センター職員
問い合わせ先▶北区社会福祉協議会 ☎757-2482

東区支部定例会

日時▶7月16日(水)18:30~《※》
会場▶東区民センター
内容▶研修会
テーマ▶裁判員制度について(予定)
「もし、介護支援専門員に裁判員の要請があったら」
問い合わせ先▶東区社会福祉協議会 ☎741-6440

白石区支部定例会

日時▶6月7日(土)10:00~14:00《※》
会場▶白石区民センター 3階 集会室A・B・区民ホール
内容▶介護予防フェア(イベント、講演会、相談窓口)
【基調講演】10:00~11:00 集会室A
【講師】行政書士 高岡 浩則氏
「お金の事、暮らしの事」

テーマ▶「素敵に老いる~今から始める老いじたく~」
問い合わせ先▶白石区社会福祉協議会 ☎861-3700

厚別区支部定例会

日時▶①6月11日(水)18:30~《※》
②7月 8日(火)18:30~《※》
会場▶①②ともに厚別区民センター
内容▶①事例検討会 ②研修会・交流会
テーマ▶①未定
②施設ケアマネの生きる道(施設ケアマネの仕事、ケアプランのたてかた)
講師▶①未定②社会福祉法人ほくろ福祉協会 専務理事 松本 剛一氏
問い合わせ先▶厚別区社会福祉協議会 ☎895-2483

豊平区支部定例会

日時▶7月17日(木)18:00~20:30《※》
会場▶きたえ~る
内容▶市民学習会
【基調講演】「在宅介護にはコツがある!?!」
【講師】北海道大学名誉教授 大浦 武彦氏
【シンポジウム】「認知症の症状で困ったら…在宅介護にはコツがある!?!」
テーマ▶「認知症と向き合うシンポジウム」
在宅介護にはコツがある!?!~床ずれだって治ります~
問い合わせ先▶豊平区社会福祉協議会 ☎815-2940

清田区支部定例会

日時▶7月16日(水)18:30~20:00《※》
会場▶清田区総合庁舎3階 大会議室
内容▶研修会
テーマ▶医療制度について
講師▶調整中
問い合わせ先▶清田区社会福祉協議会 ☎889-2491

南区支部定例会

日時▶7月15日(火)18:30~《※》
会場▶南区民センター
内容▶研修会
テーマ▶警察と介護支援専門員との連携
講師▶札幌南警察署 生活安全課 白木 担当課長
問い合わせ先▶南区社会福祉協議会 ☎582-2415

西区支部定例会

日時▶7月15日(火)18:30~《※》
会場▶西区民センター
内容▶研修会
テーマ▶対人支援における心理学を学ぶ
講師▶藤女子大学 講師 実平 奈美氏
問い合わせ先▶西区社会福祉協議会 ☎641-2400

手稲区支部定例会

日時▶7月17日(木)18:30~《※》
会場▶手稲区民センター 第1・2会議室
内容▶講演会
テーマ▶脳神経外科疾患の知識
~ケアマネが在宅で対応していくために~
講師▶医療法人秀友会 札幌秀友会病院 院長 村井 宏氏
問い合わせ先▶手稲区社会福祉協議会 ☎681-2400

「ケアマネメール相談室」ご利用下さい!!

介護支援専門員として働いていて、適正な給付管理や介護報酬の解釈などで、ふと疑問に思うこと、介護支援専門員の仕事はしていないけどケアマネマネジメントのことで聞いてみたいことなどEメールで気軽に相談できるよう、本会会員のための相談室を2005年9月から開設していますので、ご利用下さい。

相談を希望する方は、氏名、所属、会員番号を明記の上、相談内容を簡潔にまとめ、Eメールして下さい。

Eメールアドレスは、
「caremanager@sapporo-shakyo.or.jp」
です。お気軽にご相談下さい。